O Tokushima ROFUKUKYO

THE INTERVISED IN THE PROPERTY OF THE PROPERTY

2025.10 No.125







県民と働く者の



とくしまフェスタ 2025

すべての県民が生活にゆとりを持ち、充実した 自由な時間と潤いのある生活を送ることができ る人間性豊かな社会の実現を目指す。

すべての県民が週に2日は仕事の手を休め、家族とともに休暇を楽しみ団らんある暮らしが送れるよう、ゆとりある労働と生活環境の整備等を目指すことを目的とする。

そのため「ゆとり徳島県宣言」に基づくゆとり県 民キャンペーンの一環として「県民と働く者のとく しまフェスタ | 2025 を開催する。

開催期間 2025 度 通年

開催内容 文化、スポーツ、環境、人権、わーくび あフェスタ、労働者福祉メーデーなどの県内すべ ての勤労者とその家族・友人の参加行事とする。

※各イベントの開催日時については2ページをご覧下さい。



県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会

【お問い合わせ】 Tel 088-625-8387 公益社団法人 徳島県労働者福祉協議会 〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1 わーくびあ徳島 TEL 088-625-8387 FAX 088-625-5113 E-mail tokushima@rofuku.net

協 福

「県民と働く者のとくしまフェスタ」 2025

開催日程

2025/8/29 現在

	程 	イベント名称	開催場所		
6月14日(土)	10:00~14:00	子どものまち・あい♡あいファミサポフェスティバル 2025	あすたむらんど徳島		
6月15日(日)	10:00~14:00	"	"		
8月23日(土) 13:00~16:00 10月24日(金) 8:50~17:00 10月30日(木) 16:00~16:30 // 16:30~18:00		2025 地域ふれあいフェスタ ヒューマンわーくぴあ徳.			
		2025「たんけんの秋」 上勝町・勝浦町			
		「県民と働く者のとくしまフェスタ」2025 開会式典	わーくぴあ徳島 502 号室		
		第 33 回労働者福祉メーデー	わーくぴあ徳島 502 号室		
11月1日(土) 10:00~14:30		第 18 回わーくびあフェスタ(第 44 回労働者福祉まつり)	ヒューマンわーくぴあ徳島		
11月8日(土) 10:00~12:00		果樹オーナー in 佐那河内(キウイ収穫体験祭り)	佐那河内村果樹園		
11月8日(土)	9:00~12:00	第 30 回自然とふれあう健康ウォーク in 美波	美波町竜宮公園 (集合・出発)		
11月16日(日) 8:30~12:45		徳島西部スポーツフェスタ 2025 モルック大会	三野サッカー場		
2026年3月中		2026 Syunto ふれあいファミリーデー			
1 3 3 3 3 5 7 6 7 4					

11月16日(日)を「家族の日」に!

11月16日(日)から22日(土)を「家族の週間」として定着させよう!



- 子どもの居場所づくり
 - コーと もりがみるの ノース りょく しょく しょく しまく むまんなか「こどもの居場所共創フォーラム」を開催する。 「こどもたちとつくるこどもの居場所」と題した講演や、NPO等による先進事例発表。 「未来の居場所」を共削するアイデアソンとしてこども・若者による発表やグループワークも行う。
- 自治体要請行動
 - 徳島県知事及び徳島市長あてに対して支援要請書を提出し、 徳島県知事及び徳島市長と労働者福祉5団体との意見交換会

♥ ICT活用による効果的、効率的な事業実施 の検証

メインメニューで実施する「こどもの居場所共創フォー ラム」の企画提案や打ち合わせなどの会議を関係者が一 堂に会することなく、Zoomなどを活用し、拠点の異なる労福協職員や大学関係者などによるイベントをいかに効果的・効率的に実施できるかの検証を行う。

公益社団法人 〇 徳島県労働者福祉協議会

O88-625-8387

Website https://www.tokushima-rofuku.net/





連合

連合平和行動

連合徳島は、今年が戦後・被爆から80年の節目となることから、平和の尊さや戦争の悲惨さなどを次世代に継承するため、核兵器廃絶と恒久平和の実現に向けて、連合本部が「語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で恒久平和を実現しよう」をテーマに主催する、沖縄・広島・長崎・根室の平和4行動すべてに代表派遣をすることにしました。

〇平和行動 in 沖縄



沖縄「慰霊の日」である6月 23日から24日にかけて「2025 平和行動 in 沖縄」が現地沖 縄県で開催され、連合徳島か ら1人代表派遣を行いました。 23日には、那覇文化芸術劇

場なはーと・大劇場にて、「2025 平和オキナワ集会」が開催され、各構成組織・地方連合会から918人が参加しました。

24日には「ピースフィールドワーク (現地視察学習)」を3つのコースに分かれて実施し、431人が参加した。在日米軍基地コースと2つの南部戦跡コース、それぞれを終えた後、「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本見直し」を求める集会を沖縄県庁前県民広場で開催し、牧志公園までの約1.3kmにわたって国際通り沿道の方々に対して、米軍基地の整理・縮小と日米地位協定の抜本見直しを求めるデモ行進を行いました。

O平和行動 in 広島

8月5日から世界で初めて原爆が投下された日である6日にかけて、現地・広島市において「2025平和行動 in 広島」が開催され、連合徳島から3人代表派遣を行いました。

5日には広島市・上野学園ホールにて、原水爆禁止日本国民会議(原水禁)と核兵器廃絶・平和建設国民会議(KAKKIN)の共催のほか、広島県、広島市、平和首長会議や全国のNPO・NGOなど多くの団体から後援をいただき、「被爆80年2025平和ヒロシマ集会」が開催され、各構成組織・地方連合会より1,711人が参加しました。

集会の前段では、広島平和記念公園内の慰霊碑や記





念碑を巡る「ピース・ウォーク」が実施され、430人が参加 しました。

集会終了後、原爆ドーム前に移動し、原爆死没者に対する追悼と恒久平和への願いを込めて「連合・原爆死没者慰霊式」が実施されました。冒頭、出席者による黙祷を行い、井上晃・連合広島青年委員会委員長による誓いの言葉が読み上げられました。芳野友子・連合会長、大野真人・連合広島会長、リュック・トリアングルITUC書記長、リズ・シュラーAFL-CIO会長、ヤスミン・ファヒミDGB会長、ポール・ノワクTUC書記長、吉田昌哉ITUC-AP書記長、髙藤義弘・連合長崎会長による代表献花・献水に続き、各地域から持ち寄った献水、参加者1人ひとりによる献花を行いました。

O平和行動 in 長崎

8月8日から長崎に原爆が投下された8月9日にかけて「2025 平和行動 in 長崎」が開催され、連合徳島・構成組織から4人の派遣を行いました。



8日には長崎市・長崎県立総合体育館メインアリーナにおいて、原水爆禁止日本国民会議(原水禁)と核兵器廃絶・平和建設国民会議(KAKKIN)の共催のほか、長崎県、長崎市、平和首長会議や全国のNPO・NGOなど多くの団体から後援をいただき、「被爆80年2025平和ナガサキ集会」を開催し、全国の構成組織・地方連合会から2,054人が参加しました。

翌9日には「被爆 80 周年長崎原爆犠牲者慰霊平和記念式典」が開催され、午後からは原爆落下中心地公園・平和公園内の原爆慰霊碑や記念碑を巡る「ピースウォーク」を実施し、各地方連合会・構成組織から 493 人が参加しました。

〇平和行動 in 根室

9月6日から7日にかけて北海道根室市において「2025 平和行動 in 根室」が外務省、内閣府(北方対策本部)、 独立行政法人北方領土問題対策協会からの後援を受け 開催され、連合徳島から2人、代表派遣を行いました。

6日には3つのコースに分かれて、北方四島学習会を行い、各構成組織・地方連合会会459人が参加し、北方領土返還運動について学びを深めました。

7日は根室市納沙布岬・望郷の岬公園において「北方

領土(択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島)の返還! 日ロ平和条約の締結を!」をテーマに「2025 平和ノサップ集会」が開催され、各構成組織・地方連合会から653人が参加しました。



ろうきん

四国労働金庫 第25回通常総会報告

四国労働金庫は、6月24日に高松市において 第25回通常総会を開催し、2024年度(年1回3 月決算)の事業報告、第9期中期経営計画およ び2025年度事業計画等を含めた5議案が承認 されました。

2024年度は、第9期中期経営計画のスタートの年であり、「働く人の夢と共感の創造・共生社会の実現」に向け、事業計画実行の柱となる「人材」を最大の強みとして、人材の可能性を最大限に引き出し、持続的企業価値の創造を目的とする「人的資本経営」に取り組みました。

2025年度は引き続き、第9期中期経営計画基本方針に沿って、I.経営戦略、II.営業戦略、II. IT戦略、IV. コンプライアンス・リスク管理戦略、V. 人事戦略、VI. 財務戦略の6項目を重点戦略として取り組み、お客さまの立場にたった最適な商品・サービスを提供す

四国労働金庫 第250

ることで、お客さまの夢とご家族の幸せな暮らしの実現に貢献し、福祉金融機関としての存在意義(パーパス)を発揮してまいります。

2024年度の「ろうきん運動」において、顕著な業績をあげられた38会員の表彰と永年にわたり会員推進機構の功績のありました23名の方の表彰を行い、表彰状と記念品を贈呈いたしました。

第25回通常総会は、役員の改選期にあたり、 徳島地区の新居常務理事が理事長に選任されました。また、徳島地区では新たに2名の 理事を迎え、2025年度役員体制が決定されま した。

今後とも、理事・監事の相互牽制機能の強化や業務執行体制の充実を図り、会員・お客様の負託に応え得る経営管理態勢の構築と経営改革に取り組みます。



【徳島地区選出理事·監事】

役 職 名	氏 名	所 属 団 体
理 事 長	新 居 栄 治	PHC 労働組合徳島地区
理事	坊 野 靖 仁	ジェイテクト労働組合徳島支部
理事	渡邊賢次	全水道徳島水道労働組合
理事	鈴 木 圭 吾	自 治 労 徳 島 県 本 部
監 事	宮 本 武 司	四国高速運輸労働組合

こくみん共済 coop



3625W001

「第8回徳島推進本部組合員代表者会議」開催報告

2025年7月30日(水)、ヒューマンわーくぴあ徳 島において「第8回徳島推進本部組合員代表者 会議」を開催しました。また、同日に「第70回徳 島県共済生活協同組合通常総代会」も開催し、 全議案が可決・承認されました。

大谷本部長の開会挨拶では、労働人口の減少 や生損保との競争激化など取り巻く環境の変化 を背景に、新たな経営資源配分制度のもと2024 年度は大幅な予算縮減となり、緻密な予算管理 を行いながら徳島推進本部として厳しい事業運 営を行ってきたことを述べました。

そして、本会議をもって乾事務局長が退任し、 新たに浅田事務局長が就任しました。こくみん 共済 coop 徳島推進本部として、新たな体制のもと更なる前進に向けて取り組んでいく決意を表明しました。

2025年度も組合員一人ひとりに寄り添い、組合員の皆さまの信頼にこたえる取り組みを進め「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会

づくり」という変わらぬ理念の実現に向け、これまで以上に多くの人と「たすけあいの輪をむすぶ」活動を展開してまいります。



挨拶する大谷本部長







退任挨拶をする 乾事務局長



紹介される 浅田(新)事務局長



子どもたちの成長と安全を守りつづけるために なわとび・長なわ、横断旗を贈ろう!!



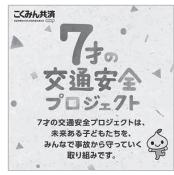


詳しくはこちらの 「こどもの成長応援 プロジェクトサイト」 をご覧ください。





対象期間 2025 年 6月1日~ 2026 年 5月31日



詳しくはこちらの 「7 才の交通安全 プロジェクトサイト」 をご覧ください。



勤労者福祉ネットワーク

◆ハートフルゆめ基金とくしま10周年記念交流会

2025年7月26日、ハートフルゆめ基金とくしまが 10 周年を迎えたことを記念し、「10 周年記念交流会」を開催しました。当日は NPO 20 団体が会場内にブースを設置し、分野を超えた交流が行われました。

基調講演では、NPO法人あわ・みらい創生社 代表 井原まゆみ氏を講師に迎え、「NPOの持続可 能性を考える」をテーマに、地域課題解決の重要 性や継続の意義についてお話しいただきました。

続いて実施したパネルディスカッションでは、 四国大学 副学長 加渡いづみ氏のファシリテート のもと、「連携・継続」をテーマに活発な意見交 換が行われました。

今後も地域課題の解決に向け、共に歩む関係づくりを一層強化していきます。

◆第25回事業所対抗ソフトバレーボール大会

2025年9月23日、「徳島県勤労者福祉ネットワーク会員事業所対抗ソフトバレーボール大会」を、松茂町総合体育館にて開催しました。今年は全24チーム、160名を超える参加者が集まり、そのうち10チームが初参加となり、新たな顔ぶれが大会を盛り上げました。

リーグ戦を勝ち抜いたチームが決勝リーグに進むにつれ、参加者の熱気も高まり、会場は大きな盛り上がりを見せました。どの試合も見応えがあり、事務局も参加者の皆さんと一緒に大会を楽しむことができました。

経験者から初心者まで、幅広い層の方々にご参加いただき、体育館には終始笑顔が溢れました。 表彰式を終えた参加者からは「次回も参加したい!」との声が寄せられ、次回大会への期待が高まっています。



それぞれの団体が設置したブースで分野を超えた交流



「連携・継続」をテーマにしたパネルディスカッション



163名の参加者 開会式





優勝チーム決定!

あなたの素敵な出逢いと幸せな結婚を応援します!



マリッサとくしま

とくしまマリッジサポートセンター



(マリッサとくしま 🔍

7 088-656-1002





徳島市寺島本町西1丁目5(アミコ東館7階)

曜日	月	火	水	木	金	±	日・祝
開所時間	12:00~20:00	12:00~20:00	休み	休み	12:00~20:00	10:00~18:00	10:00~18:00

※水曜日、木曜日が祝日の場合は開所日とします。なお上記にかかわらず年末年始(12/29~1/3)はお休みとします。

地域ライフサポートセンターの活動

徳島中央ライフサポートセンター

キウイ収穫体験祭りを開催します!!

果樹オーナー in 佐那河内 (キウイ収穫体験祭り)

「県民と働く者のとくしまフェスタ」 2025 の一環 として、11月8日(土) 佐那河内村果樹オーナー園 において「キウイ収穫体験祭り」を行います。

多くの県民の皆様のご参加をお待ちしています。



【キウイ収穫体験祭り

(当日)までのスケジュール】

- ① 9月22日(月)~10月10日(金)
 - ・キウイ収穫体験祭り参加者募集 (10月10日の消印有効)
 - ◎募集人員:150名(50組)
 - ◎応募方法:ハガキ・FAX・メールで、1枚につき3名まで応募できます。
 - ◎参加決定:応募者多数の場合は抽選で 決定します。
 - ◎参加負担金:1人800円

(果樹オーナー料金値上がりにより、値上げしました)

(負担金は「キウイ収穫体験祭り」当日、 受付にて集金します。)

②10月15日(水)

- ・参加者の決定 (応募多数の場合は、抽選を行います)
- ・決定通知・注意事項の説明ビラは、 当選者のみに発送します。
- ※抽選にはずれた方には、連絡しませんので ご了承願います。

③11月8日(土)

10時~12時までの間に参加してください。

- ・受付の後グループごとに入山し、キウイの収 穫をしていただきます。
- ・感染防止のため、マスク、手袋は各々ご持参下さい。

収穫体験祭りスケジュール

- i) 受付 (参加負担金の集金)
- ii) キウイの袋をもらう
- iii)キウイ収穫(手袋をはめてもぎ取り籠 に収穫)
- iv) 神社前にて、受付でお渡しした袋に キウイを詰めます
- v)終わった方から流れ解散
- ・当選された方でキャンセルされる場合には、 お早めにご連絡ください。

【場所】

住所:徳島県佐那河内村下山神 キウイ園

なお、当選者には、当選通知と一緒に地図を お送りします。

(注意:キウイ園までの公共交通機関はありません。)

【申し込み先】

徳島中央ライフサポートセンター

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1 徳島県労働福祉会館 5階

電話番号 088-623-4105 FAX番号 088-678-4177 E-mail chuou-lifeh@utopia.ocn.ne.jp

徳島西部ライフサポートセンター

~平和の夕べ 映画上映会~

8月1日(金)18時30分より、三好市地域みらい創発センター(ミライケ)にて平和の夕べ映画上映会が開催されました。徳島西部ライフサポートセンターも実行委員会の一員として参加しました。

平和の夕べとは、思想・信条・立場などの違



いを超えた労働組合や市民団体などが中心となり、映画上映を通して戦争の本当の悲惨さや恐ろしさ、今も残る戦争被害や悲しみの現実に向き合い、地域住民のみなさんとともに考える機会をもつと同時に、平和の尊さを学び伝えていければとの思いで、毎年開催されています。

竹内実行委員長の挨拶の後、「風が吹くとき」を上映しました。アニメ映画でもあったため、お子さんも参加されていました。今年は戦後80年の節目でもあります。みなさんとともに平和について考える時間を過ごすことができました。

~事務所移転のお知らせ~

8月1日をもちまして事務所の移転を行いました。新事務所移転により、これまで以上に機能を強化し集いやすい事務所としてご協力のほどよろしくお願いいたします。

【新事務所】

住所

〒778-0002 三好市池田町マチ

2550番地 1 2 F



徳島南部ライフサポートセンター

~ 2025年度「自動車運転免許取得特別講座」 始まる~

7月19日(土)より、2025年度自動車運転免許取得特別講座の南部講座が始まりました。この講座は障がいのある方が自動車運転免許を取り、仕事や生活に役立ててもらうことを目的として開かれています。

今年度の南部講座では、9名の方が受講されます。

開講式では、徳島県労働者福祉協議会の森本会長から、免許を取ってやろうという決意で講座に参加していただきありがとうございます。この講座を活用していただいて運転免許を取得することで、生活の向上・就職活動の時に選択する職場の幅が広がり生活そのものの視野や行動範囲が広くなると思います。この講座を以前受講した方からも、自動車学校に入ったときに授業がスムーズに理解出来たという声をいただいております。何度も繰り返し勉強することで、

専門用語や質問内容など を理解することができる ようになってきます。30 回の講座が終わるまで強 い気持ちを持ち続けてく ださい。合格の報告を 持っていますと激励の挨 拶をいただいた。



講師の寶先生からは、今日から勉強していきますが初めて知ることも多いと思います。解らないことは遠慮なく質問しメモも取って、しっかりと自分のものとして、免許を取得してくださいとの激励の挨拶をいただいた。

受講生各々から自己紹介、そして受講に際しての決意を披露し、開講式を終了しまた。

開講式終了後、第1回の講座が始まり今後毎週土曜日に30回開かれます。ライフサポートセンターでは、受講生の皆さんが、一日も早く免許が取れるようサポートしてまいります。



わーくぴあ徳島

地域ふれあいフェスタinわーくぴあ

-2025年度報告-

今回で記念すべき第10回目となる「2025地域 ふれあいフェスタ in わーくびあ」が、8月23日 (土)、ヒューマンわーくびあ徳島にて開催されました。徳島県労働福祉会館の夏の恒例イベンとして定着しており、労働者福祉事業団体、NPO・ボランティア団体などの協力のもと様々な子ども向けイベントが行われ、地域の方や親子連れなど約90名が来館しました。

親子陶芸教室は、毎年一番人気のコーナー。 小さなお子さんが指導員さんに手を添えられ、 るくる 轆轤の粘土をじっと掴み、湯呑みやカップを作 りました。ここで成型された粘土は陶芸屋さん に持ち帰られ、乾燥や焼成などの工程を経て、 およそ3ヶ月後に完成します。



絵手紙教室では、保護者の方も一緒になって 作品作りに励みました。ゴーヤ、パプリカ、茄 子などの野菜や、りんご、みかんなどの果物を 題材に、色彩鮮やかに絵筆を走らせました。

ロープワーク教室では、救命救急に役立つ ロープ結びを習いました。基本の本結びから、 巻き結び、上級者向けのもやい結びまで、さま ざまな結び方に親子でチャレンジしました。

こちらも人気のコーナーで、プロカメラマンによる親子撮影会。照明スタンドや背景布が設置されたミニスタジオで、1、2歳の小さなお



子さんを玩具で和ませ、笑顔の瞬間を シャッターで捉える 様子は、まさにプロ だと言えます。



その他、メイン会場 の5F大ホールでは、 懐かしのゲームコー ナーにファミコン1機、 スーパーファミコン2

機が設置されており、またリサイクルショップ a・yaさんの小物販売コーナーやバルーンアー ト、ボランティア友の会ひまわりによる飲料 コーナー、徳島こども食堂ネットワークさんの



食品提供などがあり、多くのお子さん、親御さんたちで賑わいました。

玄関フロアでは、かき氷、軽食コーナーの他、 NPO法人クレエールによるボールすくいが設 けられ、フェスタの雰囲気を作ってくれました。

3時間という短い時間でしたが、各フロアとも活気に溢れ、夕暮れ時まで子ども達の歓声に包まれていました。



く主な教室、催し>

(III)			
親子陶芸教室	だいやま陶芸村		
ロープワーク教室	NPO壮生		
絵手紙教室	ボランティアスタッフ		
親子の無料撮影会	スタジオサークル		
バルーンアート	ボランティアスタッフ		
ファミコンコーナー	NPO壮生		
<食品や物品の販売・提供コーナー>			
飲み物提供	ボランティア友の会ひまわり		
小物販売	リサイクルショップa・ya		
軽食、ボールすくい	NPOクレエール		
食品提供	徳島こども食堂ネットワーク		





発 行 公益社団法人 **徳島県労働者福祉協議会**

徳島市昭和町3丁目35-1 (わーくぴあ徳島 内) TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113 URL https://www.tokushima-rofuku.net/ e-mail tokushima@rofuku.net

編集·発行人 森 本 佳 広 印 刷 者 (有)フォトプリント白石